



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場会社名 日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9873 URL <http://japan.kfc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 渡辺 正夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理ユニットゼネラルマネージャー (氏名) 渡辺 悦男

TEL 03-3719-0231

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	66,941	△1.3	1,862	△35.1	1,909	△36.5	811	△51.2
23年3月期第3四半期	67,821	—	2,869	—	3,006	—	1,661	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 819百万円 (△50.5%) 23年3月期第3四半期 1,654百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	36.12	—
23年3月期第3四半期	73.03	—

(注) 平成23年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率につきましては、平成22年3月期に決算期の変更に伴う16ヶ月の変則決算となりましたので記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	41,803	22,865	54.7	1,018.37
23年3月期	41,011	23,317	56.9	1,035.25

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 22,865百万円 23年3月期 23,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	75.00	—	25.00	100.00
24年3月期	—	25.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年3月期第2四半期末配当金75円には、創立40周年記念配当50円が含まれております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	1.3	2,600	△26.4	2,700	△27.2	1,400	△26.0	62.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	22,783,000 株	23年3月期	22,783,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	329,867 株	23年3月期	259,124 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	22,463,944 株	23年3月期3Q	22,756,173 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した生産活動等も徐々に回復し、景気は緩やかに持ち直してきたものの、欧州の政府債務危機などによる海外経済の低迷、円高基調の為替推移や株価低迷の長期化に加え、タイで発生した大洪水の影響など、先行き不透明な状況の中で推移いたしました。

外食業界におきましても、個人消費は緩やかな回復傾向にある一方、消費者の「食の安全・安心」への関心の高まり、さらには、少子高齢化によるマーケットボリュームの縮小の中、同業他社との競争は激化し、引き続き厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、当事業年度が最終年度となる中期経営計画「ABR2011-Achieving Breakthrough Results 2011」に則って、「足元固め」をしっかりと行うとともに、将来の成長に向けた「前向きな攻めの施策」を実行してまいりました。「食の安全・安心」の確保に注力するとともに、多様化する消費者ニーズに対応した店づくりや新商品の開発・投入と併せて、積極的な広告宣伝活動を継続いたしました。当社第3四半期の業績については、12月クリスマス商戦は好調であったものの、景気下振れリスクの高まりによる消費者の節約志向や競争の更なる激化の影響を受け、また、原材料費や広告宣伝費等の負担増もあって全般に弱含みに推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は669億4千1百万円（対前年同期比1.3%減）、営業利益は18億6千2百万円（同35.1%減）、経常利益は19億9百万円（同36.5%減）、四半期純利益は8億1千1百万円（同51.2%減）となりました。

なお、当四半期における法人税法等の改正に伴う税率変更による税金費用への影響は、従来の税率と比較し2億5千4百万円増加しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の連結財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は7億9千1百万円増加し、418億3百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少40億1千8百万円、売掛金の増加30億1千2百万円、有価証券の増加18億1千9百万円、たな卸資産の増加2億1百万円、繰延税金資産の減少7億4千9百万円及び無形固定資産の増加4億6千2百万円等によるものであります。

負債は12億4千4百万円増加し、189億3千8百万円となりました。その主な要因は、買掛金の増加29億5千万円、未払法人税等の減少10億4千4百万円及び賞与引当金の減少7億6千8百万円等によるものであります。

純資産は228億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億5千2百万円減少し、自己資本比率は54.7%となっております。その主な要因は、四半期純利益の計上8億1千1百万円、剰余金の配当による減少11億2千4百万円及び自己株式の取得による減少1億4千6百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては平成23年4月28日に公表しました「平成23年3月期決算短信」に記載の平成24年3月期の通期の業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,808	11,789
売掛金	3,195	6,207
有価証券	1,180	3,000
商品	522	773
原材料及び貯蔵品	149	99
前払費用	456	492
短期貸付金	10	9
繰延税金資産	719	339
その他	755	1,243
貸倒引当金	△248	△393
流動資産合計	22,549	23,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,594	2,600
土地	2,862	2,862
その他（純額）	1,772	1,680
有形固定資産合計	7,228	7,143
無形固定資産		
のれん	13	9
ソフトウェア	1,337	2,207
ソフトウェア仮勘定	1,076	689
その他	127	111
無形固定資産合計	2,555	3,017
投資その他の資産		
投資有価証券	154	164
差入保証金	6,216	6,007
繰延税金資産	2,057	1,688
その他	421	390
貸倒引当金	△172	△169
投資その他の資産合計	8,678	8,080
固定資産合計	18,461	18,241
資産合計	41,011	41,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,680	8,631
未払金	4,269	4,591
リース債務	140	183
未払法人税等	1,044	—
未払費用	213	214
賞与引当金	873	104
役員賞与引当金	64	—
資産除去債務	6	3
その他	753	788
流動負債合計	13,046	14,517
固定負債		
リース債務	359	356
退職給付引当金	2,505	2,612
役員退職慰労引当金	106	46
ポイント引当金	111	98
長期前受収益	394	124
資産除去債務	624	601
その他	546	581
固定負債合計	4,648	4,420
負債合計	17,694	18,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,297	7,297
資本剰余金	10,430	10,430
利益剰余金	6,105	5,792
自己株式	△531	△678
株主資本合計	23,301	22,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16	23
その他の包括利益累計額合計	16	23
純資産合計	23,317	22,865
負債純資産合計	41,011	41,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	67,821	66,941
売上原価	36,607	36,822
売上総利益	31,214	30,119
販売費及び一般管理費	28,344	28,257
営業利益	2,869	1,862
営業外収益		
受取利息	14	10
受取配当金	2	2
受取賃貸料	166	156
その他	7	21
営業外収益合計	190	190
営業外費用		
支払利息	9	10
店舗改装等固定資産除却損	32	44
賃貸費用	—	76
その他	11	11
営業外費用合計	53	143
経常利益	3,006	1,909
特別利益		
固定資産売却益	61	0
営業権売却益	72	—
収用補償金	24	41
店舗譲渡益	—	120
その他	13	27
特別利益合計	172	189
特別損失		
固定資産売却損	19	—
固定資産除却損	13	16
店舗閉鎖損失	17	5
早期割増退職金	23	42
減損損失	7	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	466	—
その他	6	11
特別損失合計	554	85
税金等調整前四半期純利益	2,623	2,012
法人税、住民税及び事業税	642	454
法人税等調整額	319	746
法人税等合計	962	1,201
少数株主損益調整前四半期純利益	1,661	811
四半期純利益	1,661	811

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,661	811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	7
その他の包括利益合計	△7	7
四半期包括利益	1,654	819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,654	819
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。